

下田の港は、我等のふるさと、訪れる人を温かく迎えましょう

広報ししもだ

2023
No. 768

4



みんなで楽しむ場所

～公園に出かけよう～

市政の方針

広報しもだの新年1月号の巻頭のあいさつとして、私は、30年後の2050年を目標年次とすることを明記しました。2050年は、ちょうど今、日本政府が進めるSociety5.0、いわゆるDX（デジタルトランスフォーメーション）やカーボンニュートラルいわゆるGX（グリーントランスフォーメーション）の目標年次であり、さらに、伊豆縦貫自動車道の全線開通を見据えたからです。

また、令和5年は、あの関東大震災からちょうど100年目にあたります。当時の内務大臣兼帝都復興院総裁の後藤新平が、帝都東京の100年の大計を描いて、そしてそれが着実に整備され、まさに今その100年が経過することになります。今日の東京の繁栄を、後藤翁はどう見るでしょうか。私も微

力ながら、せめて30年先の未来のビジョン、即ちグランドデザインを描こうとしています。そして、それに向けて、必要かつ適切な施策を順次実行していく。そのことが、未来に向けての私たちの責務であると思うのです。

「今、下田は人気すごい」と、多くの観光事業者や専門家たちが指摘してくれています。日本の有名な観光地やテーマパーク等は、ほとんどの人がすでにひと通り旅行してしまい、下田のようなまだ地域の個性が残っているところが今、にわかにその価値を再評価され人気急上昇しているというのです。全国屈指の、いえ世界でも屈指の美しい海があり、ペリーロード等の幕末の歴史が薫る街なみもあり、さらには都市的機能も一定レベル備わっているのが、ここ下田です。

ですから、30年先を見据えながら、今、下田市がまずなすべきことは、人口の減少や少子高齢化などを所与の条件としつつ、DXやGXといった時代の流れを活かしながら、自然や歴史、文化など多様な資源を融合して、コンパクトで持続可能なまちづくりを進めることだと考えます。

「スモール イズ ビューティフル」。ドイツ生まれのイギリス人、シューマッハーが提唱したように、幸福な縮小社会を目指して、各種施策を効果的に実施してまいりたいと思います。



市議会3月定例会における
松本市長

予算編成方針

本市の令和3年度決算では、単年度収支及び基金積立・取崩を加味した実質単年度収支は、3億7千万円と2年連続の黒字となりました。財政指標としては、財政の弾力性を示す経常収支比率は80・3と若干の改善がみられたものの、一般会計の地方債残高は110億円を超え、将来負担すべき実質的な負債額を示す将来負担比率は、58・0%（前年比△0.5%）と高い状況にあります。

今後、市庁舎建設事業、広域ごみ処理施設整備事業、伊豆縦貫自動車道の推進等の大型事業を実施するに当たり、地方債に依存しなければならぬ状況にあることから公債費の増大が見込まれることに加え、市税の減収予想、社会インフラの維持及び更新による物件費、投資的経費の増加が想定されるなど大変厳しい状況にあります。しかしながら、下田市としては第5次総合計画に沿って、持続可能な行財政運営を目指すこととしています。

以上のことから、令和5年度予算の編成に当たっては、最少の経費で最大の効果が発揮される効率的かつ未来につながる予算とすること。また、下田市総合計画に掲げた「つながる」を基本理念にグローバルCITYプロジェクトやブランド力向上、「みなとまちゾーン」の活性化を柱として予算を編成いたしました。

市政運営の3つの重点施策

1. 新庁舎等建設

新庁舎のあり方については、議会をはじめ活発に意見交換を行い検討を進めてきました。その成果として、二段階での移転方法も含め、移転後のイメージが固まってきたところです。令和4年度に、従来の基本計画を改訂し、新庁舎の一部として活用する稲生沢中学校校舎の改修設計、新築棟の設計に着手しました。改修棟と新築棟が一体で庁舎として機能するように全体設計方針について検討を進めているところです。

令和5年度は、令和6年度に予定している現庁舎本館機能の先行移転に向けて、改修棟と新築棟の整備を進め、令和7年度完成に向けて安全で利用しやすく経済的な新庁舎の建設を進めてまいります。



2. 下田グローバルCITYプロジェクト

本市が実施するプロジェクトの多くには、グローバルCITYプロジェクトにつながるエッセンスが詰まっています。

このグローバルCITYプロジェクトは、教育分野とグローバルの2つの柱で構成されており、このうち教育分野は、小中高連携と国際教育の2つの分野で構成され、グローバルは、国際交流、地域学習、まちづくり、産業振興の4つの分野で構成されています。各々の分野ごとに、様々なねらいの下、様々な主体が、様々な事業や取り組みを行っていく予定です。



3. 広域ごみ処理施設整備

この事業は、南伊豆町、松崎町、西伊豆町との1市3町による広域連携の下、住民理解を深め、構成市町との合意形成を図りながら進めております。令和4年度は、住民との意見交換会やワークショップの実施など、施設整備のほか、ごみの減量化や資源化に対する意識醸成を図る機会も設定してまいりました。

令和5年4月から一部事務組合（南伊豆地域清掃施設組合）の設立が決定し、今年度まで執行してきた本施設整備に関する事務事業は、今後一部事務組合に引き継ぎ実施することとなります。

令和4年度中に実施した施設整備基本計画の策定、PFI等導入可能性調査、地質調査の成果や継続中の生活環境影響調査業務などを引き継ぎながら、地域にとっての全体最適と本市にとっても最善の施設整備となるよう、施設の規模や事業コストの見込みなどを注視し、今後の施設整備に取り組んでまいります。



主要な取組について、第5次下田市総合計画のまちづくりの4つの柱に沿ってご紹介します。

美しく生活しやすいまち



焼却場管理事業

●下田市営しん芥処理場の適切な管理及び運営を推進します。
2億4143万円

鳥獣被害対策事業

●鳥獣被害対策の体制強化と効率化を推進します。
2035万円

景観推進事業

●下田登録まち遺産等の維持・修繕に対して助成します。
310万円

橋梁維持事業

●恵比須橋・本郷橋の大規模修繕工事を進めます。
1億352万円

都市計画マスタープラン推進事業

●旧下田町地区内道路修景舗装工事や稲生沢地区温泉旅館の活用に対し助成をします。
1406万円

都市公園維持管理事業

●敷根公園の指定管理料や旧下田グランドホテル安全対策工事を進めます。
1億74万円

郷土への誇りと愛着を育むまち



奨学振興事業

●ニューポート市への中学生派遣や体験プログラム、英語力向上プロジェクトに対して補助します。
1069万円

小学校教育振興事業

●GIGAスクール構想を推進します。また、下田小学校開

校150周年を記念して記念誌を作成します。

社会体育活動推進事業

●スポーツ分野での地域おこし協力隊の活動等によるスポーツ振興に取り組みます。
3196万円

市民文化会館改修工事

●今年度は、大ホール・小ホールの照明設備等の改修工事を実施します。
960万円

芸術文化振興事業

●吉田松陰寓居処の耐震補強工事を進めます。
1億9450万円

人が集い、活力のあるまち



観光まちづくり推進事業

●SNSの活用やロケ誘致等により、本市の魅力発信と認

知度の向上に努めます。

世界一の海づくり事業

●海水浴場の運営補助や地域資源を活用した体験プログラム、ジオサイトの情報発信等に取り組みます。
9425万円

商工業振興事業

●商工会議所等と連携した地域活性化事業の充実を図るとともに、住宅リフォームに対し助成を実施します。
5500万円

移住・交流移住推進事業

●移住に関する情報の発信、提供を推進し、県外からの移住者の増加や交流人口の増加を図ります。
3128万円

安全・安心なまち

●多様な事業主体の参画・協働により、多くの市民と来訪者が集い、行き交う憩いの場を創出します。
1981万円

消防施設等整備事業

●消防団の車両を購入します。
205万円

安全・安心なまち

●消防団の車両を購入します。
2300万円

防災対策総務事務

●事前災害復興まちづくり計画の策定を進めます。
780万円

在宅児童援護事業

●子育て世帯の経済的負担を軽減するために中学校就学準備給付金や子ども医療費無償化を継続します。
7283万円

子ども・子育て支援事業

●子ども・子育て支援事業計画の策定を進めます。
1370万円

新型コロナワクチン接種事業

●対象となる接種希望者に対しワクチン接種を実施します。
1億4350万円

田牛漁港海岸保全施設整備事業

●田牛地区の津波対策を進めます。
8307万円

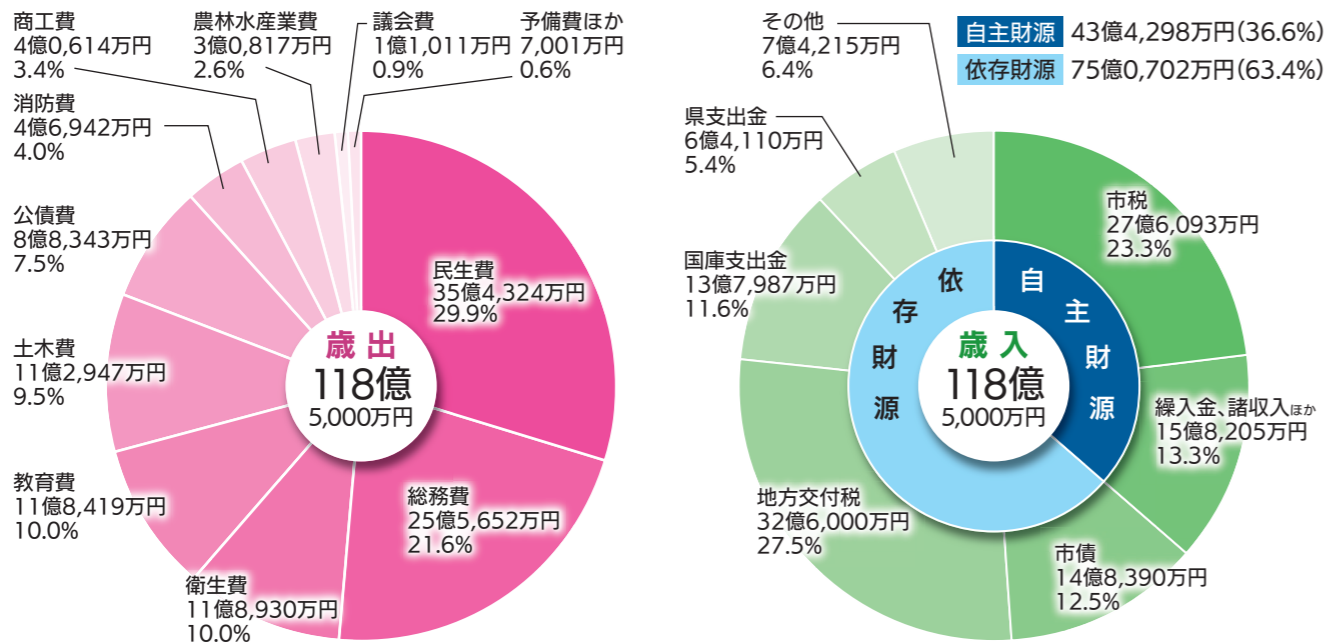


令和5年度 予算概要

当初予算規模は、一般会計及び全特別会計等を合わせて、208億9921万7千円で、前年度に比べ8億3100万1千円、4.1%の増となり、各会計間の重複額を除いた純計額は、195億6024万2千円で、前年度に比べ8億3755万9千円、4.5%の増となりました。一般会計は118億5000万円で、前年度に比べ8億1000万円、7.3%の増となりました。

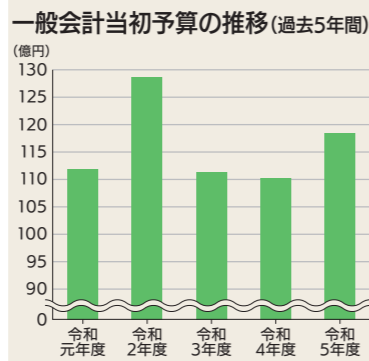
一般会計の歳入（性質別）については、自主財源が43億4297万6千円で歳入全体の36.6%を占め、前年度に比べ1億4875万7千円の増となり、依存財源は75億702万4千円で歳入全体の63.4%を占め、前年度に比べ6億6124万3千円の増となりました。

一般会計予算118億5,000万円の内訳



歳出の性質別構成比率

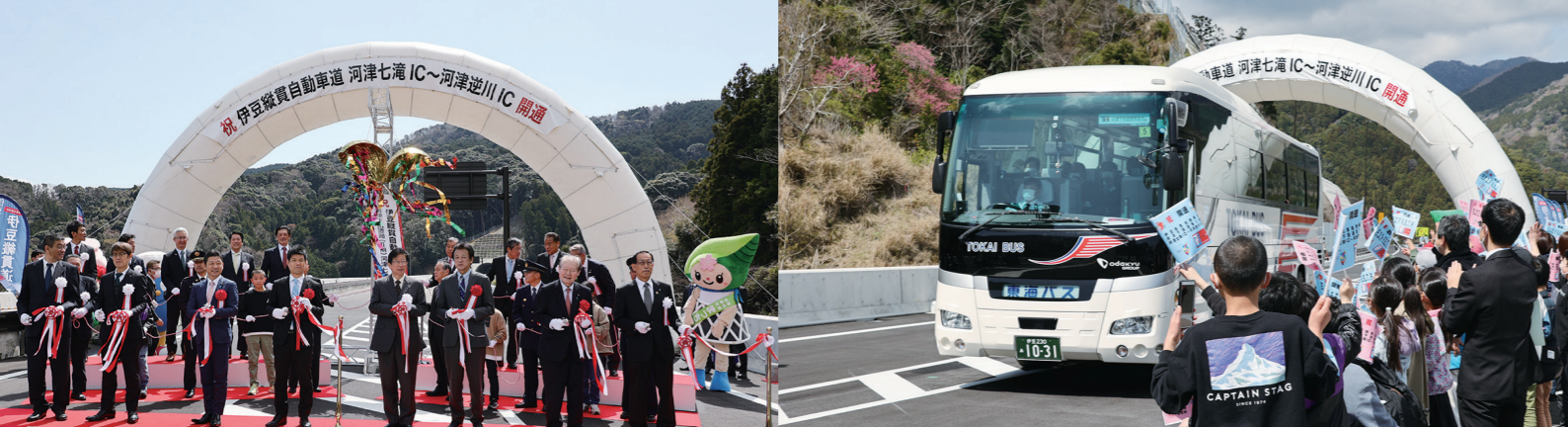
性質	区分	構成比率
義務的経費 41.6%	人件費	18.7%
	扶助費	15.4%
	公債費	7.5%
消費的経費 34.4%	補助費等	16.9%
	物件費	17.1%
	維持補修費	0.4%
投資的経費 12.4%	普通建設事業費	12.4%
	災害復旧事業費	0%
その他の経費 11.0%	繰出金	9.1%
	積立金	1.4%
	投資及び出資金	0.5%
予備費	予備費	0.6%



特別会計及び事業会計当初予算

特別会計	予算額	増減率
稲 梓 財 産 区	460万円	130.0%
下田駅前広場整備事業	800万円	0.0%
公共用地取得	302万円	-24.9%
国民健康保険事業	30億2,800万円	-1.8%
介護保険	27億1,000万円	0.2%
後期高齢者医療	4億1,700万円	1.2%
集落排水事業	2,400万円	-7.7%
水道事業	12億8,710万円	-0.2%
下水道事業	15億6,750万円	4.6%
合計	90億4,922万円	0.2%

◎用語解説
一般会計：市の行政運営に係る基本的な経費を計上した会計
特別会計：一般会計の歳入歳出と区別して別に処理するための会計
自主財源：市が自主的に収入できる財源
依存財源：国や県から交付される収入



「命の道」 伊豆縦貫自動車道だより

問合せ先 建設課伊豆縦貫道係 ☎2219

今回の開通区間をはじめ、多くの方々に伊豆縦貫自動車道をご利用していただけたら幸いです。

下田高校吹奏楽部が記念演奏を繰り広げ、約40台の関係車両が連なり通り初めを行い、開通式を盛り上げました。

川勝県知事は、挨拶の中で「伊豆縦貫道は命の道であり、伊豆縦貫道全線が一日でも早く完成することを願っている。」と、今回の開通並びに早期全線開通に期待を寄せました。

松本市長は、「伊豆縦貫道によって本当の意味で、美しい一つの伊豆になると確信した」と謝辞を述べました。

河津七滝IC内では、地元小学生も交えて、くす玉割りと鉄入れを行いました。

3月19日(日)15時、「伊豆縦貫自動車道国道414号河津下田道路Ⅱ期 河津七滝IC～河津逆川IC(延長3.0km)」が供用開始されました。当日は、開通に先立ち、開通式典を河津中学校体育館、鉄入れ・通り初めを河津七滝IC内で執り行いました。

開通式典では、天城連峰太鼓による記念演奏が行われ、川勝県知事をはじめ、国会議員、伊豆・東部地域の首長、事業関係者や地権者を含め約150人が出席しました。



祝 河津下田道路(Ⅱ期) 河津七滝IC～河津逆川IC開通



記念演奏(天城連峰太鼓)

- 【H24.4】 河津下田道路(Ⅱ期) 事業化
- 【H27.3】 起工式・記念イベント
- 【R3.9】 河津桜トンネル 貫通
- 【R5.3.19】 河津七滝IC～河津逆川IC 供用

Ⅱ期区間河津トンネル起工式



河津下田道路(Ⅱ期) これまでの歩み

※ () 書きのIC名は仮称

防災かわら版

問合せ先 防災安全課防災係(窓口⑩) ☎364145

～自主防災組織についてご紹介します～

自主防災組織とは、地域の住民が主体となって防災活動を行う組織のことです。大規模災害時には、建物の倒壊や道路・水道の損壊など被害が広範囲に及ぶため、行政、消防、警察、自衛隊といった「公助」には限界があります。そのため、自らの命は自ら守る「自助」、自分たちの地域を自分たちで守る「共助」は重要な役割を担っています。平常時の活動としては、防災訓練の運営だけではなく、災害時に使用する資機材の点検や学校施設との連携など、地域を守るための活動を行っています。



災害が起こった際には、初期消火活動や避難誘導、避難所の開設・運営などを行います。阪神淡路大震災の時には、地域住民による救出・救助活動が行われ、多くの人命が救われました。また、倒壊した家屋から救助された人のうち、約8割が家族や隣人からの救出とされています。地域での防災活動には、自主防災組織の動きが欠かせませんが、地域住民の方々の協力の下で活動が成り立ちます。自主防災組織と協力しながら、地域の防災力を高めていきましょう。

自主防災組織と消防団との連携

消防団は地域住民が防災活動の担い手となる公共機関として位置づけられた歴史ある組織です。防災活動に必要な訓練や経験を積んだ団員で構成されており、消防団員は、普段は他の職業や学業に就く非常勤特別職の地方公務員です。自主防災組織の活動をサポートしたり、災害時に連携したりすることで地域の防災力を支えています。

助けあい、支えあう
「年金」って
とっても大事



近くて便利な年金相談

年金相談では、三島年金事務所が厚生年金、遺族年金の請求や、年金見込額の照会などの手続を行います。年金制度や年金請求手続等について相談のある方はぜひご利用ください。

年金相談のメリット

厚生年金に関する手続は三島年金事務所に行くか、郵送するか方法がありませんが、出張年金相談は市内で直接年金事務所の職員とやりとりできるので安心、便利です。年金制度全般についての質問や、年金の請求、将来受ける年金額の照会など、年金に関することであればお問い合わせください。

～下田市出張年金相談日程～

相談受付時間 9時～14時	
実施日	場所
4月 12日(水)	市民文化会館
5月 11日(木)	道の駅開国下田みなど
6月 8日(木)	道の駅開国下田みなど
7月 5日(水)	市民文化会館
8月 3日(木)	市民文化会館
9月 7日(木)	市民文化会館

このことが出張年金相談で行えます。特に、老齢厚生年金や遺族年金を請求する場合などにぜひ、ご利用ください。※予約が必要です。年金相談時に必要なもの 身分証明書・印鑑・年金手帳等 ※その他必要書類については予約時にお伝えします。

申込・問合せ先 市民保健課国保年金係 (窓口③) ☎3922 年金相談に関する一般的な問い合わせは、「ねんきんダイヤル」もご利用ください。 ☎0570-051165

住所 〒415-8501
 静岡県下田市東本郷一丁目5番18号
 法人番号 800020222194
 市外局番(0558) 本庁舎代表FAX 22-3910
 Eメールアドレス@以下 city.shimoda.lg.jp



下田市役所 各課のご案内

電話番号・FAX・Eメール・業務内容等

開庁時間 8時30分～17時15分

※土日祝日及び年末年始(12月29日～1月3日)は特別な業務を除き、業務を行っていません。

※担当の課がわからないとき、夜間など市役所が閉庁の時は22-2211(代表電話)におかけください。

各課 Eメールアドレス FAX番号	電話番号	窓口	係名	業務内容
出納室 syunyu@	22-2214	①	会計係	公金の出納、県証紙の取扱い
市民保健課 shiminhoken@ (市民係)shimin@ (介護・包括)kaigo@ 22-1030	22-2215	②	市民係	マイナンバーカード、戸籍・住民票、印鑑登録、身分証明、仮ナンバー、市民相談、パスポート、住居表示、伊豆斎場の予約
	22-3922	③	国保年金係	国民健康保険、後期高齢者医療保険、限度額認定証 国民年金、障害年金
	22-2077	④	介護保険係	介護保険、要介護認定、介護給付
	36-4146		地域包括 支援センター	介護予防、高齢者の総合相談
	22-2217	⑤	健康づくり係	予防接種(新型コロナ以外)、各種検診、母子保健、救急医療、乳幼児健診・相談、母子手帳交付等、不妊治療助成
36-4155	コロナ感染症 対策係		新型コロナウイルス感染症対策・ワクチン接種	
福祉事務所 fukushi@	22-2216	⑥	社会福祉係	母子家庭等医療費、ひとり親福祉、子ども家庭総合支援、社会福祉法人指導監督、児童手当、子ども医療費、児童扶養手当、老人福祉、民生・児童委員、日本赤十字、人権擁護、罹災証明、緊急電話、子育て支援ネットワーク
			障害福祉係	障害者福祉、自立支援医療、成年後見制度
			保護係	生活保護、医療券、自立支援プログラム
税務課 zeimu@	22-2218	⑦	収納係	市税の納付、滞納市税の整理、督促状、納税証明書
			滞納対策係	滞納市税の整理、特別滞納整理
		⑧	資産税係	固定資産税、都市計画税、名寄帳、公課証明、評価証明 名義・相続、住宅用家屋証明
⑨	市民税係	市県民税、軽自動車税、所得証明、課税証明 法人市民税、入湯税、市たばこ税		
防災安全課 bousai@	36-4145	⑩	防災係	防災対策、防災訓練、避難所、戸別受信機
			消防安全係	交通安全、防犯、消防団活動、防犯灯、自衛官募集
観光交流課 kankou@	22-3913	⑪	観光企画係	観光PR、各種観光イベント、ロケーションサービス ジオパーク、教育旅行
			観光施設係	海水浴場・観光施設の管理
企画課 kikaku@ 22-3910	22-2212		政策推進係	特定政策課題の推進、地方創生、デジタル田園都市構想 グローバルCITYプロジェクト、ふるさと納税
			企画調整係	市政の基本的施策の企画、各課執行方針の総合調整、 過疎対策、市民協働、コミュニティ助成事業、出前講座
			秘書広報係	地域おこし協力隊、男女共同参画 市長・副市長の秘書、栄典、表彰、広聴、広報・かいらん 区長会、ホームページ管理、都市提携
			庁舎建設係	新庁舎建設

総務課 soumu@	22-2211	総務係	文書管理、情報公開、個人情報保護、庁舎管理、財産区
		人事係	職員人事、研修、福利厚生、職員採用、ハラスメント対策
財務課 zaimu@	22-3921	情報推進係	コンピュータ管理、庁内LAN管理、ICT推進、統計
	22-3911	財政係	予算編成、財務統計、地方交付税
産業振興課 sangyou@	22-3912	行政管理係	行財政改革、地方分権、権限移譲、市有財産管理
		検査係	競争参加資格審査、入札、建設工事の検査
		地域経済促進係	商工業振興、消費生活、起業促進、移住・定住、企業誘致 ワーケーション、地場産品、特産物の開発
建設課 kensetsu@	22-3914	農林係	農業委員会、農業振興、緑化推進、林業振興、国立公園 農地転用、鳥獣対策
		施設係	水産業振興、漁港整備、農林道整備、農用設備、基幹集 落センター、田牛排水処理場、爪木崎・寝姿山自然公園 道路・河川等の維持管理、土木工事、道路・河川占用料
		土木管理係	官民境界、急傾斜事業、港湾、地籍調査
議会事務局 gikaijimu@ 27-1511	22-2219	都市住宅係	都市計画事業、都市公園、建築基準法、宅地造成、屋外広 告物、景観、開発行為、市営住宅、建築確認、建設リサイ クル法、耐震助成、土地利用、公共交通、空き家対策
		伊豆縦貫道係	伊豆縦貫自動車道の用地事務、建設促進
		庶務係	行政視察受入れ、議場の維持管理、ほか議会庶務
選挙管理委員会 senkyo@	22-2220	議事係	公聴会、請願及び陳情、傍聴人の取締り、ほか議会運営
監査委員事務局 kansa@	22-2211	選挙係	各種選挙、国民審査、投票の企画及び執行、選挙人名簿
上下水道課 (落合浄水場) jougesui@ 23-3754	22-3916	監査係	出納検査及び決算審査、監査
		業務係	水道料金、検針、水道の使用開始・休止、給水設置の廃止
			工務係
教育委員会生涯学習課 (中央公民館) syougai@ 23-5176 22-5174(図書館)	22-1200	下水道係	下水道使用料、浄化センター、ポンプ場の維持管理 指定工事人
		社会教育係	社会教育、青少年教育、文化財、公民館の利用、学校施 設夜間開放、郷土史編纂、スポーツ振興、芸術文化振興
教育委員会学校教育課 (中央公民館) (学校教育係) s-kyouei@ (こども育成係) kyoyuiku@	23-5055	図書係	図書館の管理・運営
	23-3929	学校教育係	小中学校、学校教育庶務、学校給食、教職員の人事・研修
環境対策課 (清掃センター) kankyou@ 22-2287	22-2213	こども育成係	認定こども園、保育所、放課後児童クラブ、子育て支援 センター、入園説明会、ファミリーサポートセンター
		環境保全係	環境衛生、飼い犬登録、公害、住宅太陽光発電システム 設置
	22-6686	清掃センター	ごみ収集、ごみ焼却、家電リサイクル、指定ごみ袋

～下田のデキゴト～



3/5 2,142人が津波避難訓練に参加

自主防災会を中心に、市内各地で避難訓練を実施しました。早期避難の意識向上のため、地域ごとに決められた津波避難場所へ避難し、経路の確認や危険箇所の共有を行いました。



3/12 できれば～まっちゃんと遊ぼう～

0歳から小学生までの50人の家族連れが来場、つながりあそび・うたを楽しみました。下田幼稚園の園児と先生、まっちゃんが作った「ありがとう さようなら」も披露され、温かい音楽イベントとなりました。



3/14 外ヶ岡物揚場完成

下田港で整備を進めてきた外ヶ岡物揚げ場の整備工事が完了しました。これから日本一の水揚げ量を誇るキンメダイの効率的な水揚げ作業や荒天時の船の避難場所としても活用が見込まれます。



3/16 ありがとう さようなら

昭和9年より公立幼稚園として約9,000人もの卒園生を送り出した下田幼稚園の閉園式が行われました。幼稚園での思い出を基に作った「ありがとう さようなら」をみんなで元気よく歌い幕を閉じました。



3/25 ワックルはかせのワクワク工作教室

久保田雅人さん演じる「ワックルはかせ」や工作原案を手がける造形作家のヒダオサムさんたちが、市内親子50組128人に対し身近なものを使った工作教室を開催し参加者と楽しみました。



3/26～ 伊豆の桃源郷

蓮台寺地区で「しだれ桃の里まつり」が開催され、約450本のしだれ桃が色鮮やかに咲き誇り、天神神社参道には118段のひな飾り、国指定重要文化財「大日如来座像」と市指定文化財「四天王立像」が公開されました。

**3月の
できごと**

- 9日 水産・海洋学講座
- 11日 グランドゴルフ大会
- 14日 まどが浜海遊公園遊具完成
- 18日 ツリーライミング

- 18～19日 地元まるごと感謝祭
- 19日 伊豆縦貫自動車道河津下田道路（Ⅱ期）河津七滝IC～河津逆川IC 開通
- 27日 お吉祭り

地域子育て支援センター通信



問合せ先 地域子育て支援センター ☎02200

5月の予定

- 6日(土) 開館日
 - 10日(水) 敷根公園で遊ぼう 9時30分～11時
 - 12日(金) ※午後閉館(清掃・消毒)
 - 15日(月) 体育館で遊ぼう 9時30分～11時
場所：市民スポーツセンター(サンワーク)
 - 20日(土) 開館日
 - 22日(月) 発育測定・育児相談 9時～11時
保健師・栄養士来所
 - 24日(水) 誕生会 10時30分～
 - 26日(金) ※午後閉館(清掃・消毒)
 - 29日(月) 虫歯予防教室
- ※予定は変更になる場合があります。
詳細は子育て支援センターまでお問い合わせください。

やわらかな日差しと暖かな風につつまれて新年度がスタートしました。
支援センターの花壇の花々も色とりどりに咲き誇っています。
子育て支援センターは、親子で自由に交流できる場や、子育てに関する相談、情報の提供などを行っています。また今年度より、第一・第三土曜日を閉館いたします。(4月は第三土曜日のみとなります。)お子さまの健やかな成長を保護者の皆さまとともに願い、支えあいながら活動を進めていきたいと思っています。たくさんのお友達との出会いを楽しみにしています。



お雛様製作



誕生会



うさぎルーム



フロアーの様子

こんにちは、市長です

～蜂蜜と1億円～

今年2月、ある方のお別れの会が室蘭で開催されました。北海道の登別を皮切りに箱根、湯河原等でホテルをいくつも経営する野口観光株式会社のお別れの会です。そのお父上にあたる野口秀次様(創業者)は下田市柿崎のご出身で、氏は晩年自叙伝を著しました。これを読みますと、元氣な秀才少年が真直ぐ成長するさまがありありと眼に浮かびます。今回は、その中のエピソードを一つご紹介いたします。それは、秀次さんが柿崎の尋常小学校5年生のとき(昭和4年)の話です。ある日、父親が寝込んでしまった。学校を休んで看病していると、担任の先生が家までお見舞に来た。蜂蜜を一升瓶にいっぱい入れて。その若い先生は「野口君、お父さんをしっかりと見てあげると、お父さん一人前に扱って話をしてください。それと、頑張りなさい。そのときの情景は今も忘れない。そう書いてありました。」

氏は長じて実業家になると、市へ寄付を始めます。それが「下田市奨学振興基金」です。平成21年に氏が亡くなると、ご子息の秀夫様が引継ぎ平成30年ついに総額1億円に達しました。今日までに2百人を超える中学生の高校進学と数多くの生徒のニューポート市派遣に寄与されました。

昭和初期、日本中が貧しかった頃、一人の先生が生徒の家へやってきて蜂蜜と優しい言葉をかけた。そしてそれが令和の今、下田の子どもたちの教育を支えている。私はこのことに静かな感動を覚えます。人間てすごいなあと。お別れの会の当日は、一両しかない室蘭本線の電車は、溢れる程の人、人だったそうです。そして、会場の入口に、参列した皆さんに見えるように下田市からの感謝状が展示されていたと山田教育長が報告してくれました。

人と人とのつながり、思いやりの力、色々なことを学んできた気がします。



下田 インフォメーション

マイナンバーカード窓口延長
のお知らせ

窓口開設日及び時間
4月7日(金)・14日(金)
21日(金)・28日(金)
17時15分～19時30分
4月15日(土)
9時～12時

★ご注意

延長時間内は、マイナンバーカード交付・申請のみの対応となります。マイナンバーの申請は対応しておりません。※申請や交付の際には、それぞれ必要な書類があります。詳しくは、お問い合わせください。

窓口の場所

市役所西館1階
市民保健課市民係(窓口②)
予約専用ダイヤル
☎221551

問合せ先

市民保健課市民係
(窓口②) ☎22215

4月の納税
納期は5月1日(月)
固定資産税 1期
※納期内に納めましょう
※納税は便利な口座振替で

令和5年度軽自動車税(種別割)の減免申請について

身体障害者、戦傷病者、知的障害者及び精神障害者の方が使用される軽自動車(原付等2輪車含む)については、一定の基準のもとに軽自動車税(種別割)が減免されます。※毎年申請が必要です。

減免申請期間

納税通知書が届いた日から5月31日(水)まで

○申請要件

①対象車両の所有者が減免を受ける本人であること
※4月1日時点で、自動車検査証の所有者欄が原則、本人名義であることが必要です。なお、障害者である本人が運転する場合と、生計同一者又は常時介護者が運転する場合で、対象となる障害の等級が異なります。※本人が社会福祉施設や病院に入所(院)し、軽自動車

を運転する方と生計を一緒にしていない場合には減免できません。
②障害のある方一人につき1台のみ減免できます。
※自動車税(普通車)の減免や、福祉事務所で交付しているタクシー利用券との併用はできません。

③減免の対象となる障害の等級は、市役所ホームページからご確認ください。直接お問い合わせください。

○申請書類

・軽自動車税(種別割)納税通知書
・身体障害者手帳、戦傷病者手帳、療育手帳又は精神障害者保健福祉手帳
・自動車検査証
・運転する方の運転免許証

問合せ先

・委任状(同居親族以外の場合)
○軽自動車税(種別割)
税務課市民係 ☎22218
○軽自動車税(環境性能割)
沼津財務事務所自動車税分室(沼津市大塚)
☎055196813171

**敷根公園ジュニアソフト
テニス教室参加者募集**

日時
4月9日(日) 9時～12時
22日(土) 13時～16時
30日(日) 9時～16時

場所 敷根公園庭球場

対象 賀茂地区中学新2・3年生
参加費 3,000円
(傷害保険を含みます)

定員 30名

申込方法 申込書に必要事項を記入し、料金を添えて申し込みください。定員になり次第締め切ります。

主催 (公財)下田市振興公社

共催主管 南豆ソフトテニス協会

申込・問合せ先 敷根公園屋内温水プール
☎26333

5月5日から11日までは「児童福祉週間」です!

「児童福祉週間」は、子どもの健やかな成長、子どもや家庭を取り巻く環境について国民全体で考えることを目的として、全国各地で啓発事業

○自動車税(種別割)年の途中で減免に該当した場合下田財務事務所課税課 課税第二班 ☎242018
○自動車税(種別割・環境性能割)車両を新規で登録する場合沼津財務事務所自動車税分室(沼津市原)
☎055196610626

**静岡県パートナーシップ
宣誓制度**

静岡県により、「ジェンダー平等と性の多様性を認め合う環境づくり」の一環として「静岡県パートナーシップ制度」が開始されました。この制度は、お互いを人生のパートナーとして認め合った二人が協力して共同生活を行うことを宣誓し、県がその宣誓書を受領したことを証明する制度です。

手続方法

静岡県ホームページをご覧ください。

問合せ先

企画課政策推進係
☎22212

献血のご協力をお願いします

日時
4月17日(月)
①10時30分～12時
②13時30分～16時

場所

①下田警察署
②下田総合庁舎

問合せ先

福祉事務所社会福祉係(窓口⑥) ☎22216

**鳥獣被害対策講習会の
DVD・BDの貸出し**

令和4年度に吉佐美地区で開催しました鳥獣被害対策講習会について、当日参加できなかった方や興味のある方たち向けにDVD・BDの貸出しを行っています。興味や関心等ございましたら、産業振興課にご連絡ください。

問合せ先

鳥獣被害を防ぐための知恵やその考え方のヒントが詰まっておりますので、ぜひご覧ください。
産業振興課農林係
☎23914

**敷根公園ジュニアソフト
テニス教室参加者募集**

日時
4月9日(日) 9時～12時
22日(土) 13時～16時
30日(日) 9時～16時

場所 敷根公園庭球場

対象 賀茂地区中学新2・3年生
参加費 3,000円
(傷害保険を含みます)

定員 30名

申込方法 申込書に必要事項を記入し、料金を添えて申し込みください。定員になり次第締め切ります。

主催 (公財)下田市振興公社

共催主管 南豆ソフトテニス協会

申込・問合せ先 敷根公園屋内温水プール
☎26333

5月5日から11日までは「児童福祉週間」です!

「児童福祉週間」は、子どもの健やかな成長、子どもや家庭を取り巻く環境について国民全体で考えることを目的として、全国各地で啓発事業

を運転する方と生計を一緒にしていない場合には減免できません。
②障害のある方一人につき1台のみ減免できます。
※自動車税(普通車)の減免や、福祉事務所で交付しているタクシー利用券との併用はできません。

③減免の対象となる障害の等級は、市役所ホームページからご確認ください。直接お問い合わせください。

○申請書類

・軽自動車税(種別割)納税通知書
・身体障害者手帳、戦傷病者手帳、療育手帳又は精神障害者保健福祉手帳
・自動車検査証
・運転する方の運転免許証

問合せ先

・委任状(同居親族以外の場合)
○軽自動車税(種別割)
税務課市民係 ☎22218
○軽自動車税(環境性能割)
沼津財務事務所自動車税分室(沼津市大塚)
☎055196813171

**敷根公園ジュニアソフト
テニス教室参加者募集**

日時
4月9日(日) 9時～12時
22日(土) 13時～16時
30日(日) 9時～16時

場所 敷根公園庭球場

対象 賀茂地区中学新2・3年生
参加費 3,000円
(傷害保険を含みます)

定員 30名

申込方法 申込書に必要事項を記入し、料金を添えて申し込みください。定員になり次第締め切ります。

主催 (公財)下田市振興公社

共催主管 南豆ソフトテニス協会

申込・問合せ先 敷根公園屋内温水プール
☎26333

5月5日から11日までは「児童福祉週間」です!

「児童福祉週間」は、子どもの健やかな成長、子どもや家庭を取り巻く環境について国民全体で考えることを目的として、全国各地で啓発事業

ぜひご利用ください
下田市メール配信サービス
同報無線の内容や市の情報を配信しています

自衛官募集中!
問合せ先 自衛隊静岡地方協力本部
伊東地域事務所 ☎0557-37-9632

**住宅用太陽光発電システムの
設置費を補助します**

対象者
①市民で、自ら所有・住居する住宅又は購入する新築・建売住宅に機器を設置する予定の個人(工事完了時点で市民となる方を含む)
②世帯全員が市税の滞納がないこと。

対象機器
①未使用品の機器であること。
②次に掲げる保証が、設置後10年間、製造メーカーにより付されるもの。
・太陽電池モジュールの公称最大出力の80パーセント以上の出力を保証するもの。
・正常な使用にもかかわらず、太陽電池モジュール、パワーコンディショナ等システムの主要部分が故障した場合に、無償修理(同等品との交換を含む)を保証するもの。

③リース契約によるものは不可。
補助金額
1キロワットあたり3万円(12万円を上限)

申請方法
申請書に次の書類を添付し

て申請してください。
①世帯全員が入った住民票(工事完了後も住所が変わらない場合のみ)
②発電システム設置工事同意書
③設置に要する費用の内訳が記載された工事請負契約書(建売住宅のときは売買契約書)又は見積書の写し
④システムの公称最大出力など仕様がわかる書類
⑤システムの設置個所の計画図及び設置箇所を含めた住宅全体が入った現況写真
⑥市税の完納証明書(課税されている方全員分)

注意事項
①補助金交付決定前に機器の設置工事に着手(建売住宅の場合は電力受給契約又は建物の引渡し)した場合は、補助金が支給されませんので、工事前に申請してください。
②令和6年3月20日(水)までに電力会社と受給契約を結ぶ必要があります。
※詳細は、市ホームページをご覧ください。左記までお問い合わせください。
問合せ先
環境対策課 ☎22213

を運転する方と生計を一緒にしていない場合には減免できません。
②障害のある方一人につき1台のみ減免できます。
※自動車税(普通車)の減免や、福祉事務所で交付しているタクシー利用券との併用はできません。

③減免の対象となる障害の等級は、市役所ホームページからご確認ください。直接お問い合わせください。

○申請書類
・軽自動車税(種別割)納税通知書
・身体障害者手帳、戦傷病者手帳、療育手帳又は精神障害者保健福祉手帳
・自動車検査証
・運転する方の運転免許証

減免を申請する方(納税義務者)のマイナンバーカード(個人番号カード)又は通知カード
・委任状(同居親族以外の場合)

問合せ先
○軽自動車税(種別割)
税務課市民係 ☎22218
○軽自動車税(環境性能割)
沼津財務事務所自動車税分室(沼津市大塚)
☎055196813171

や行事を行う期間です。未来の担い手である子どもたちが、夢と希望をもって健やかに育つために、私たちにできることを考えてみませんか。静岡県子育てポータルサイト「ふじさんっ☆子育てナビ」では、子育てに関する情報や相談窓口を紹介しています。

問合せ先
県健康福祉部こども未来課
☎054122113546

ポスター・標語・
青パト写真募集

テーマ
①ポスター
様々なかたちの防犯ポランティア活動、防犯ポランティアの裾野の拡大と活性化を目指して、

②標語
暴力団排除の徹底、振り込め詐欺の「受け子」等にならないために、

③青パト活動写真
青色回転灯装備車の活躍

応募方法
応募作品の裏面に、住所、氏名(フリガナ)、年齢、電

話番号、職業又は学校名、学年を明記してください。
①ポスター
・デザインは四切サイズ(540mm×380mm)のヨコ書き
・作品にスローガン(キャッチコピー)の文字は入れないでください

②標語
・応募は、一人1点
・郵便はがきか、はがき大のものにタテ書きで、1枚の用紙に1点のみ記入

③青パト写真
・応募は一人5点まで
・カラープリントA4サイズ
・デジタル写真可(ただし印刷紙にプリントしたもの)
・所定の応募票を作品の裏に貼付のうえ、郵送で応募(応募票は全国防犯協会連合会ホームページからもダウンロードできます)

送付先
〒415-8528
東中7-8
下田警察署管内防犯協会
締切り
5月15日(月)

問合せ先
下田警察署管内防犯協会
☎2766


5月の市民相談				
相談日	内容	対象	時間	場所
5月9日 (火)	2歳児健康相談	R3年4月生	8:50 ~9:50	中央公民館
	2歳6か月児健康相談	R2年10月生		
5月10日 (水)	法律相談	どなたでも (要予約)	9:30 ~12:00	市役所 第3委員会室
5月11日 (木)	市民相談		10:00 ~15:00	市役所 第3委員会室
	年金相談		9:00 ~14:00	道の駅 開国下田みなと
5月24日 (水)	市民相談		10:00 ~15:00	市役所 第2委員会室

子育てネットワーク通信

問合せ先 子育てネットワーク事務局 ☎22216

●ひよこサロン(参加費無料) ☎3294(社会福祉協議会)

日時 4月20日(木) 10:00~12:00
場所 道の駅「開国下田みなと」4階会議室3
協力 子育て応援にここサークル



~訂正とお詫び~
3月号16ページわが家のアイドル
正 長女 希帆ちゃん 次女 なな穂ちゃん
誤 長女 なな穂ちゃん 次女 希帆ちゃん

乳幼児健診				
相談日	内容	対象	時間	場所
5月25日 (木)	3歳児健診	R2年3、4月生	12:50 ~14:00	中央公民館

水道当番工事店		
分担期間	工事店	電話番号
4月7日~4月9日	斉藤住設	22-7245
4月10日~4月16日	南渡辺住宅設備	27-1300
4月17日~4月23日	ヤマト設備工業(株)	23-3570
4月24日~4月30日	須原設備	28-1161
5月1日	杉本設備工業(株)	22-3040
5月2日	南菊地ポンプ商会	22-1085
5月3日	土屋設備	22-6506
5月4日	株外岡組	22-1769 22-1250
5月5日	斉藤設備	22-7245
5月6日~5月7日	南渡辺住宅設備	27-1300
5月8日~5月14日	ヤマト設備工業(株)	23-3570

※修繕費は有料です。

※排水管等の詰まりについては、対象外となります。
受付:「平日」午後5時15分~翌午前8時30分
「土・日・祝日」午前8時30分~翌午前8時30分

図書館だより

ぜひ図書館に
お越しください



問合せ先 市立図書館 ☎0352 ●休館日/毎週月曜日、第4木曜日及び祝日

成人向け 書名	著者名	出版社	児童向け 書名	著者名	出版社
魔女と過ごした七日間	東野 圭吾	KADOKAWA	ちいさなふたりの いえさがし	たかお ゆうこ / 作	福音館書店
殺戮の狂詩曲	中山 七里	講談社	聞いて 聞いて! 音と耳のはなし	高津 修 / 文 遠藤 義人 / 文 長崎 訓子 / 絵	福音館書店
マリコ、東奔西走	林 真理子	文藝春秋	いえのおばけずかん ハイ!	斉藤 洋 / 作 宮本 えつよし / 絵	講談社
花だいこん	山本 一力	光文社	ペンタとニック	風野 潮 / 作 吉田 尚令 / 絵	文研出版
図解でわかる 土地・建物の税金と評価	富田 建	日本実業出版社	いつか君に会ってほしい本	田村 文	河出書房新社

今月のミニミニあーとぎゃらりー

阿部 隆司 さん
「絵画」

今の特集

本屋大賞
ノミネート10作品の中から「2023年本屋大賞」に輝くのは一体どの作品でしょうか! (4/12発表)
たのしいほんがいっぱい! (こどもの読書週間特集)
4月23日~5月12日は「こどもの読書週間」です。この機会にたくさんのお気に入りの本を見つけてください!

3月のアートギャラリー

笹本 波 さん
「イラスト」



2月届

白 柿 田	吉 相	四 一
浜 崎 牛	佐 美	丁 目
15 27 20 23 23 13 17 27 27	進 石 鈴 井 河 磯	崎 登 市
85 94 91 83 97 88 81 76 98	士 原 木 上 津 崎	か ね 子
	八 重 子	
	子 重 子	

2月届
読んで
おくらやみ申し上げます

2月届

須 柿 地	3月届
崎 崎 区	六 丁 目
須 藤 氏	小 竹
綾 名	瑛 允
保 護 者	将 允

2月16日から3月15日届け分 (敬称略)

戸籍のまど

人のうごき

住民登録人口	3月1日	増減
男	9,677	-23
女	10,360	-9
計	20,037	-32
世帯数	10,486	
出生	4	転入 44
死亡	40	転出 40

3月届

白 浜	二 丁 目	白 浜	大 賀 茂	吉 佐 美	箕 作	加 増 野	北 湯 野	宇 土 金	立 野	大 沢	河 内	河 内	二 丁 目	白 浜
進 士 てる 江	真 野 淳	梅 内 巖	津 滝 利 道	土 屋 暁 子	萩 生 勤	土 屋 ス ナ	村 山 智 江	鈴 木 藤 江	横 山 秀 夫	金 崎 正 子	佐 藤 正 平	宮 本 咲 子	真 野 淳	進 士 てる 江
11 7 5 7 10 4 7 4 4 4 12 4 5 11 3 3 13 22	勝 間 田 弘 信	金 指 澄 子	金 指 勇 治	大 川 和 泉	土 屋 暁 子	土 屋 ス ナ	村 山 智 江	鈴 木 藤 江	横 山 秀 夫	金 崎 正 子	佐 藤 正 平	宮 本 咲 子	真 野 淳	進 士 てる 江
59 60 99 81 83 101 79 87 87 96 95 70 84 83 97 88 99														

令和5年度病棟編成について

管理課 杉本 裕一

住民の皆さま等におかれましては、日頃より当院の医療運営につきまして、ご理解及びご協力等頂き、ありがとうございます。まずは、この場をお借りしまして感謝申し上げます。私は管理課の杉本と申します。今回は、4月からの当院における病棟編成についてご説明させて頂きます。

現在、ご承知のとおり下田市等の賀茂地域における高齢化率は40%以上と、国の想定する2025年問題を上回るものとなっております。入院

メディカル通信

医療につきましては、この高齢化に対応する提供体制が求められています。

そこで、当院は約1年前より、今後の高齢化に対応する提供体制はどうしたら良いか議論に議論を重ねて参りました。その結果、回復期機能を充実する医療提供体制を構築するという結論に至りました。

具体的には、4月より、3B病棟(33床)の回復期リハビリテーション病棟を「地域包括ケア病棟」と編成する事により、回復期機能の充実を図る事と致しました。

地域包括ケア病棟は、どの疾患の患者様でも原則60日間、医療(リハビリ)対象者を(含む)を提供する事ができ、回復期医療の提供が大幅に広がります。

今後、当院の入院医療提供として、急性期の対応はもろんの事、回復期機能の幅を広げる事により、高齢化に対応して参ります。また、地域より与えられた病床を有効利用し、引き続き地域貢献ができるよう尽力して参ります。

問合せ先
下田メディカルセンター
☎2525

わが家のアイドル

大賀茂にお住いの

尾村 研二さん・晴菜さんの

長女 ^{さき}咲妃 ちゃん (8歳8か月)
 長男 ^{かける}翔琉 くん (4歳7か月)
 次女 ^{めい}萌衣 ちゃん (2歳10か月)
 三女 ^{みこ}実瑚 ちゃん (1歳1か月)



のんびり屋の咲妃、優しい翔琉、好奇心旺盛な萌衣、ちっちゃくて可愛い実瑚
 走って、笑って、ケンカして、毎日にぎやかな尾村家です。

みなさんのアイドルを募集しております。 問合せ先 企画課秘書広報係 ☎2212



地域おこし協力隊の
活動報告

はじめまして！地域おこし協力隊の山口智史です。私はアウトドアスポーツ振興部門として活動しています。

私は、令和3年7月に委嘱され3年間の任期のうち、半分が過ぎました。下田に来る前は東京消防庁で働いていました。

主な活動は、①アウトドアスポーツイベントの企画、誘致。②安心安全な海づくり。③教育活動への協力。といった内容です。

イベントの誘致については、私自身が長年活動しているライフセービングの大会や、初心者から楽しめるオープンウォータースイミング、SUP&パドルボードの日本代表選考会を行ってきました。

安心安全な海づくりでは、所属している下田ライフセービングクラブの活動も含め、海水浴場開設期間だけでなく、年間を通して誰もがいつでも海を楽しめる環境を作りたいと考えています。

小中学校の総合学習や、下田中学校サーフィン部の部活動、ジュニアライフセービングを通して、若い世代が海での安全な遊び方や、非常時の行動、自然との付き合い方について学んでいくサポートをしています。

アウトドアスポーツは、自然の中で楽しむだけでなく、移動や場所を楽しむスポーツとして、旅行や食事、歴史、教育など、多様な活動との組み合わせが可能だと考えています。その魅力は、自然の中の活動でリフレッシュで

き、健康増進効果も期待されることです。また、自然環境保護の意識を高めることにもつながります。このことから、アウトドアスポーツは観光との親和性も高く、新たな観光資源としても期待されます。地域の資源を守りながら観光を楽しむことができる取り組みを考えています。

このように、私は、下田に住んでいる人々、下田を訪れる人々、皆さんにスポーツを通して自然環境に触れる機会を作り、地域を盛り上げつつ、健康増進の機会を作るお手伝いをしています。

今後も精一杯、下田のまちづくりに協力していきたいと思っています。

問合せ先
生涯学習課社会教育係

☎2212



山口 智史 さん

アウトドアスポーツ振興部門

伊豆縦貫自動車道を早期完成させよう！！

「伊豆縦貫自動車道ロゴマーク」を利用して、伊豆縦貫自動車道の整備促進と活性化を県内外にPRしましょう！ ご利用方法については、こちらから→

